

愛荘町の交通安全対策の取組みについて



愛荘町イメージキャラクター あしよさん

愛荘町では交通事故のないまちを目指し、町民一人ひとりの交通安全に対する意識改革を図るための取組みを交通安全関係機関・団体と連携し推進しています。

交通安全教室

正しい交通マナーを身に付け、交通事故の防止を図るため、町内の保育園や幼稚園、老人会、自治会を対象に交通安全教室を実施しています。

4月に町内保育園で実施した交通安全教室では東近江警察署愛知川警部交番の署員による、「道路には絶対にとび出さない」、「自動車の通る駐車場ではけっして遊ばない」等、交通安全に関する講話を、園児たちはしっかりと聴いていました。

交通ルールや横断歩道の渡り方などの実技指導もあり、子どもたちは体験を通じて、交通安全への理解を深めてくれました。



街頭啓発

毎月1日、15日の交通安全街頭啓発を基本とし、全国交通安全運動期間中はより集中的に啓発、交通安全パトロールを実施しています。

5月25日に実施した、県下一斉「近江路マナーアップ運動」では、町内の主要道路4箇所町職員、交通安全啓発推進員、約40名がのぼり旗とプレートにより、シートベルトの着用、自転車の安全利用等、ドライバーの安全運転をよびかけました。また、東近江警察署愛知川警部交番と連携し、パトカーによる巡回で啓発を行いました。

